

### 3 中間評価から見出した課題

#### (1) 分野別の健康課題のまとめ

##### ① 生活習慣病

<b>策定時の課題</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 介護保険の要介護等認定者の増加抑制と介護保険・医療保険制度の持続的運営のため、特に団塊の世代および壮年層を中心にした健康づくり、介護予防の推進</li><li>■ 生活習慣病予防による内部障害（糖尿病等）のある人の減少</li><li>■ 心疾患、脳血管疾患による死亡者数の減少</li><li>■ 生活習慣病の発症や介護保険の要介護等認定の原因となるリスクの高い高血圧症の予防と改善</li><li>■ 高血圧の1人当たり国民健康保険医療費の減少</li><li>■ 障害のある人の糖尿病等生活習慣病の予防と重症化の予防</li><li>■ 保育園・幼稚園・こども園、小中学校における生活習慣病予防のための教育の推進</li></ul>
---------------	---



<b>策定後の取組・現状</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 子どもから高齢者までの多くの市民を対象に、ライフステージに応じた生活習慣病予防や健康づくりに関する啓発活動を実施</li><li>● 市民自らが健康づくりに取り組めるように、「すこやかチャレンジ事業」や「みんなで健康100日チャレンジ！事業」、連続講座等の健康づくりに関する仕掛けづくりを継続して実施</li><li>● 市民の自発的な生活習慣改善を促すため、「みんなで健康100日チャレンジ！事業」の十分な制度の周知と継続的な実施</li><li>● 健康寿命は延伸しているが、メタボリックシンドロームの指標である、高血圧・脂質異常・高血糖などの指標については、改善が見られない</li></ul>
------------------	--

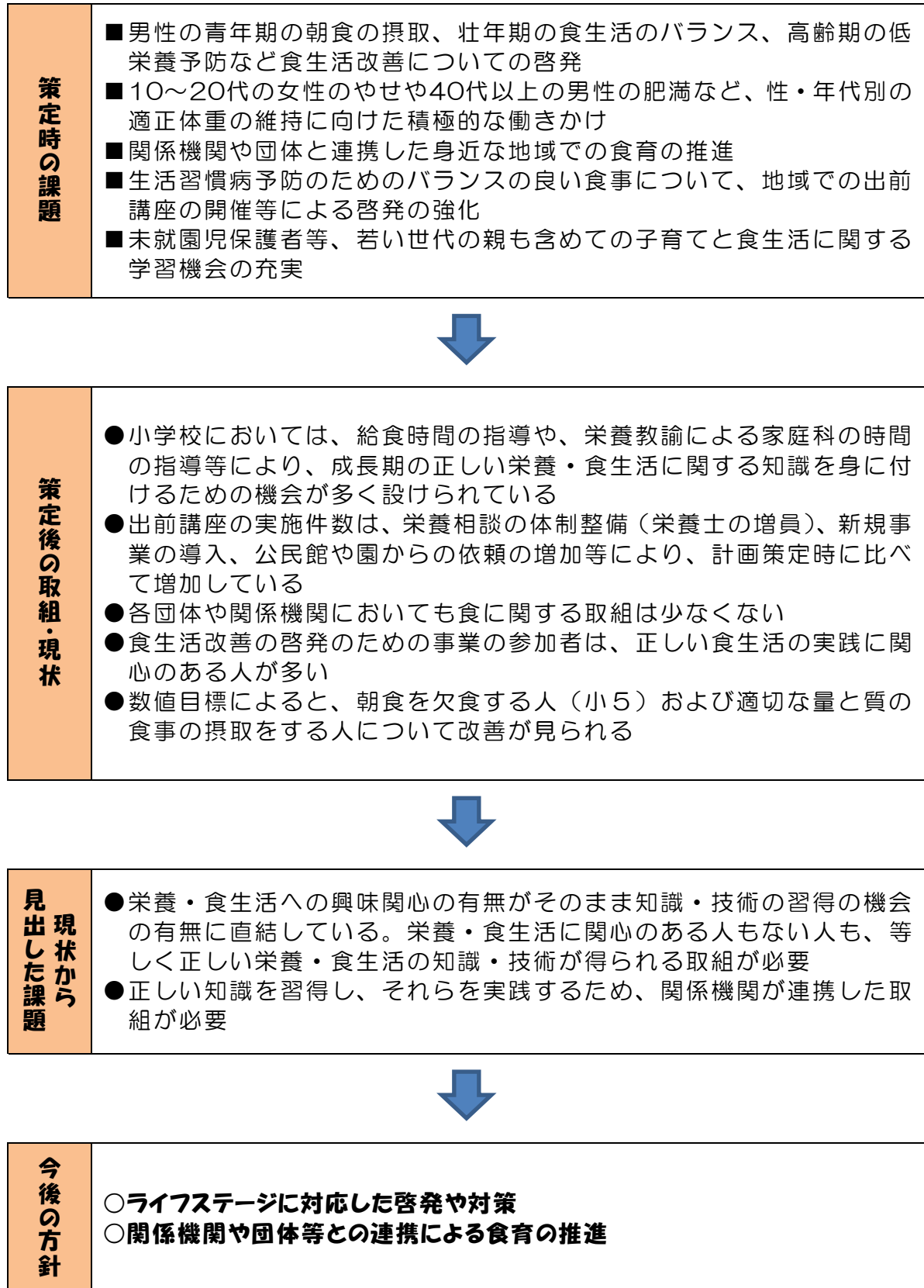


<b>見出した課題 現状から</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 取組に参加する市民の数は伸び悩んでおり、事業の広がりについて課題がある</li><li>● 生活習慣病予防のために、市民が主体的に健康づくりを行えるように、知識の向上や、生活の中で取組を実践できるきっかけづくりが必要</li></ul>
------------------------	--



<b>今後の方針</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 生活習慣病予防の重視</li><li>○ 生活習慣病の重症化の予防</li><li>○ 生涯を通じた健康教育の推進</li><li>○ 病気や障害があってもいきいきと暮らせる発想の転換</li></ul>
--------------	--

## ② 栄養・食生活



### ③ 身体活動・運動

<b>策定時の課題</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 児童・生徒の体力の二極化への対応</li><li>■ 青年層や壮年層に対する、身近な地域での運動の機会の提供</li><li>■ 壮年期や高齢期の骨粗しょう症予防や転倒予防、運動器機能の維持・向上およびロコモティブシンドローム（運動器症候群）の知識の普及</li><li>■ 総合型地域スポーツクラブの周知と生涯スポーツの取組の推進</li><li>■ だれでも気軽に取り組めるラジオ体操や障害のある人とその家族などが参加しやすいスポーツ・レクリエーション等の活動の充実</li><li>■ ウォーキングやグラウンドゴルフなどによる世代間交流の推進</li></ul>
---------------	--



<b>策定後の取組・現状</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 平成25年度にウォーキングマップを公募により作成</li><li>● すこやかまちづくり行動プラン（戦略）の事業として開始した「すこやかチャレンジ事業」や「みんなで健康100日チャレンジ！事業」を実施</li><li>● 平成28年度に開始の「みんなで健康100日チャレンジ！事業」の参加者は895人</li><li>● 地域においては、各学区における総合型地域スポーツクラブの推進や、老人クラブにおけるグラウンドゴルフ、ノルディックウォーキングを実施し、積極的な取組を展開</li></ul>
------------------	---

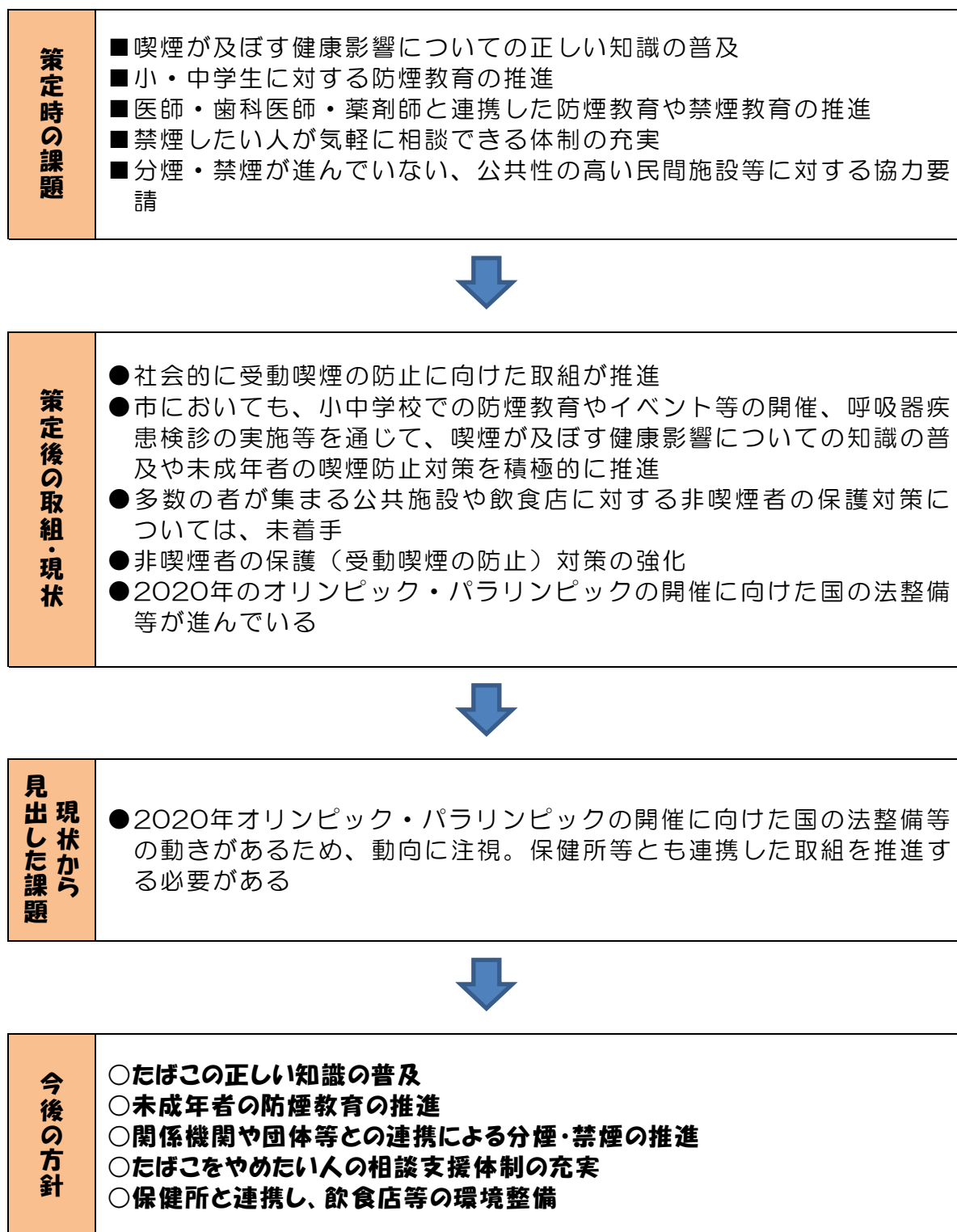


<b>見出しから現状から 見出した課題</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 「みんなで健康100日チャレンジ！事業」については、今後の参加者拡大に向けた啓発と意識づけが必要</li><li>● 運動習慣や外出・社会参加の増大は、生活習慣病や介護予防、認知症予防にも効果があることから、より多くの市民が生涯を通じて運動やスポーツに親しめるように、地域の関係者とともに身近なところで運動ができる環境をさらに整えていく必要がある</li></ul>
-----------------------------	---

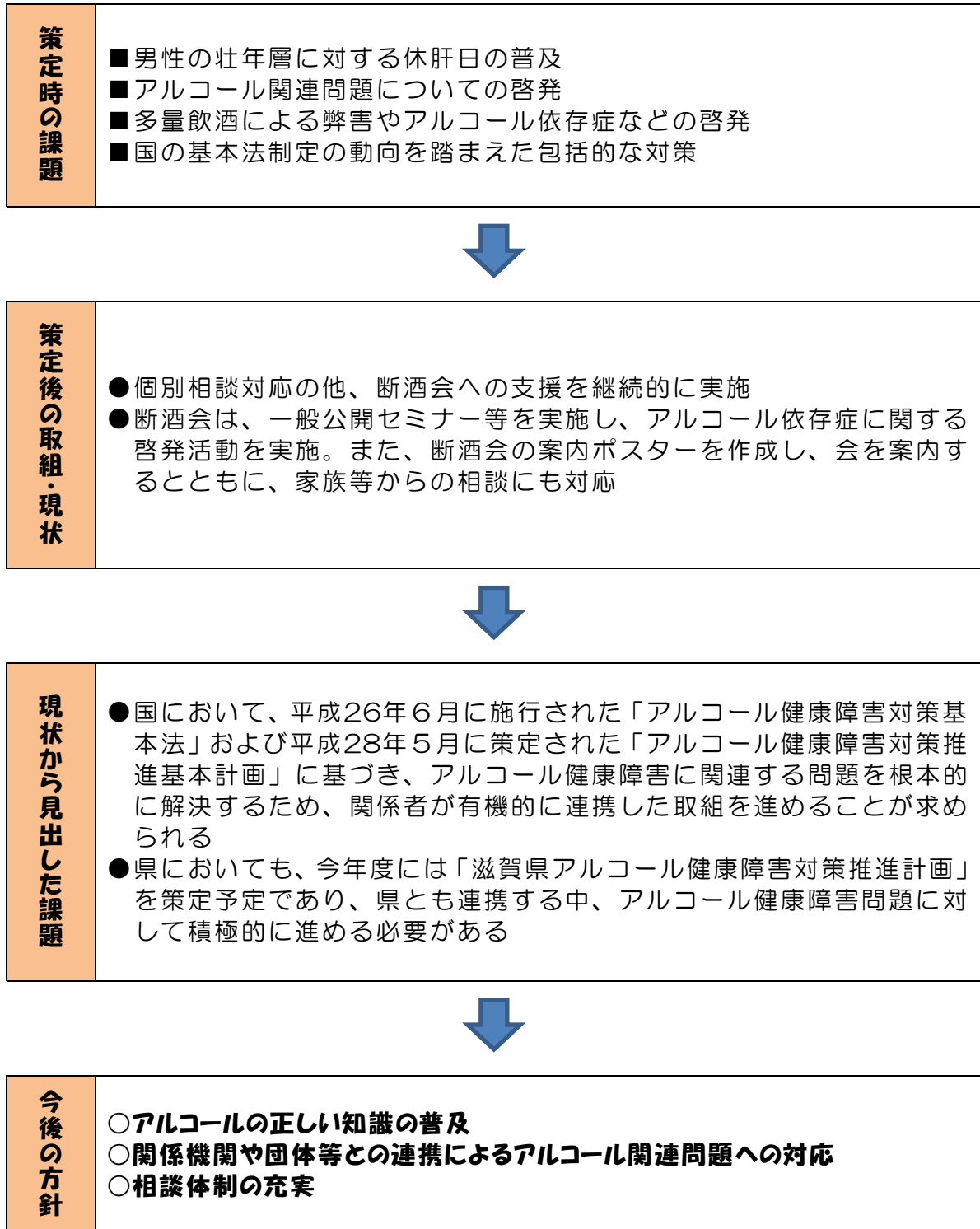


<b>今後の方針</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ ライフステージに対応した啓発や対策</li><li>○ スポーツや運動をしやすい環境づくり</li><li>○ 身近な地域での地域ぐるみの取組の推進</li></ul>
--------------	--

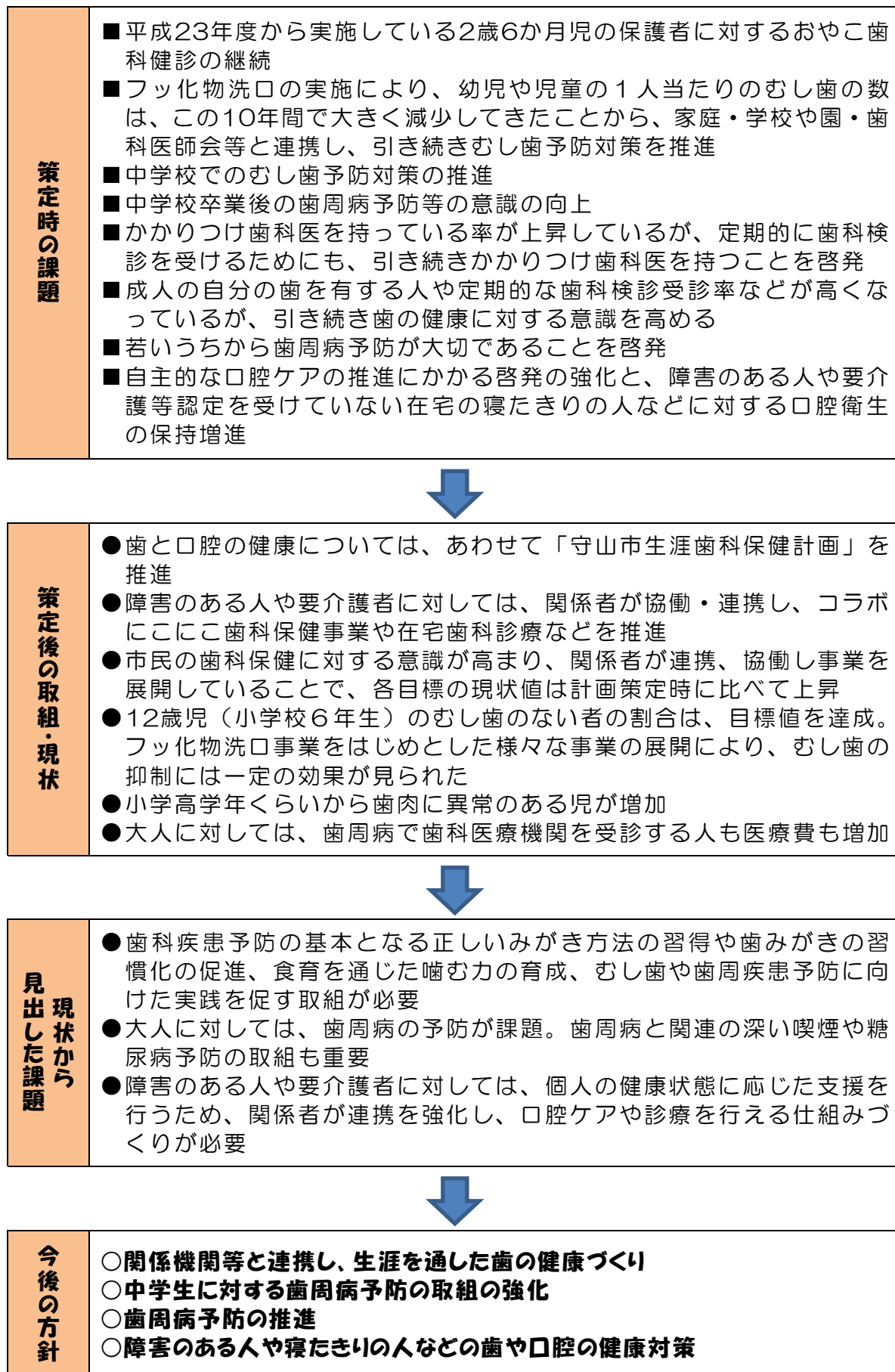
#### ④ たばこ



## ⑤ アルコール

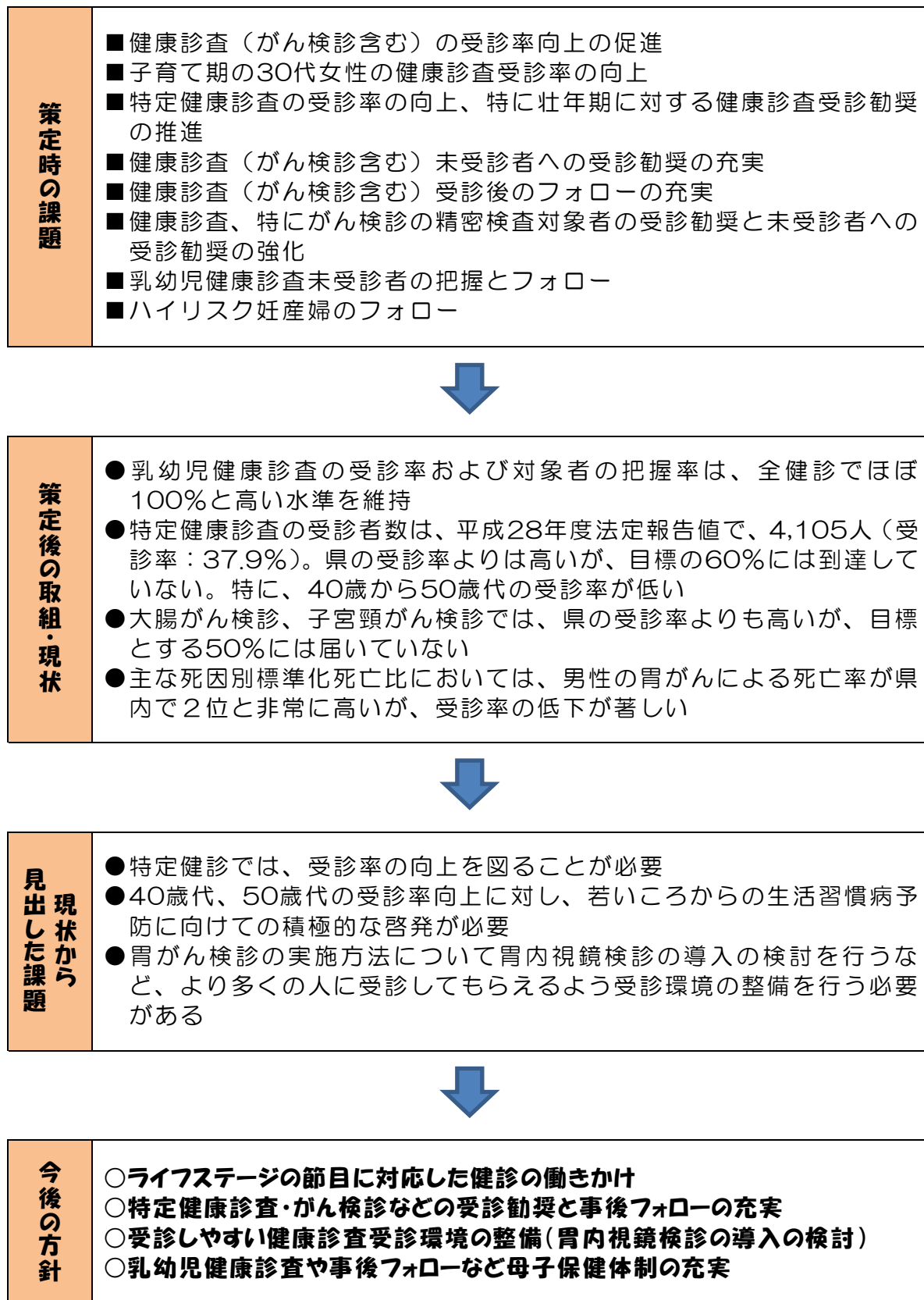


## ⑥ 歯と口腔の健康

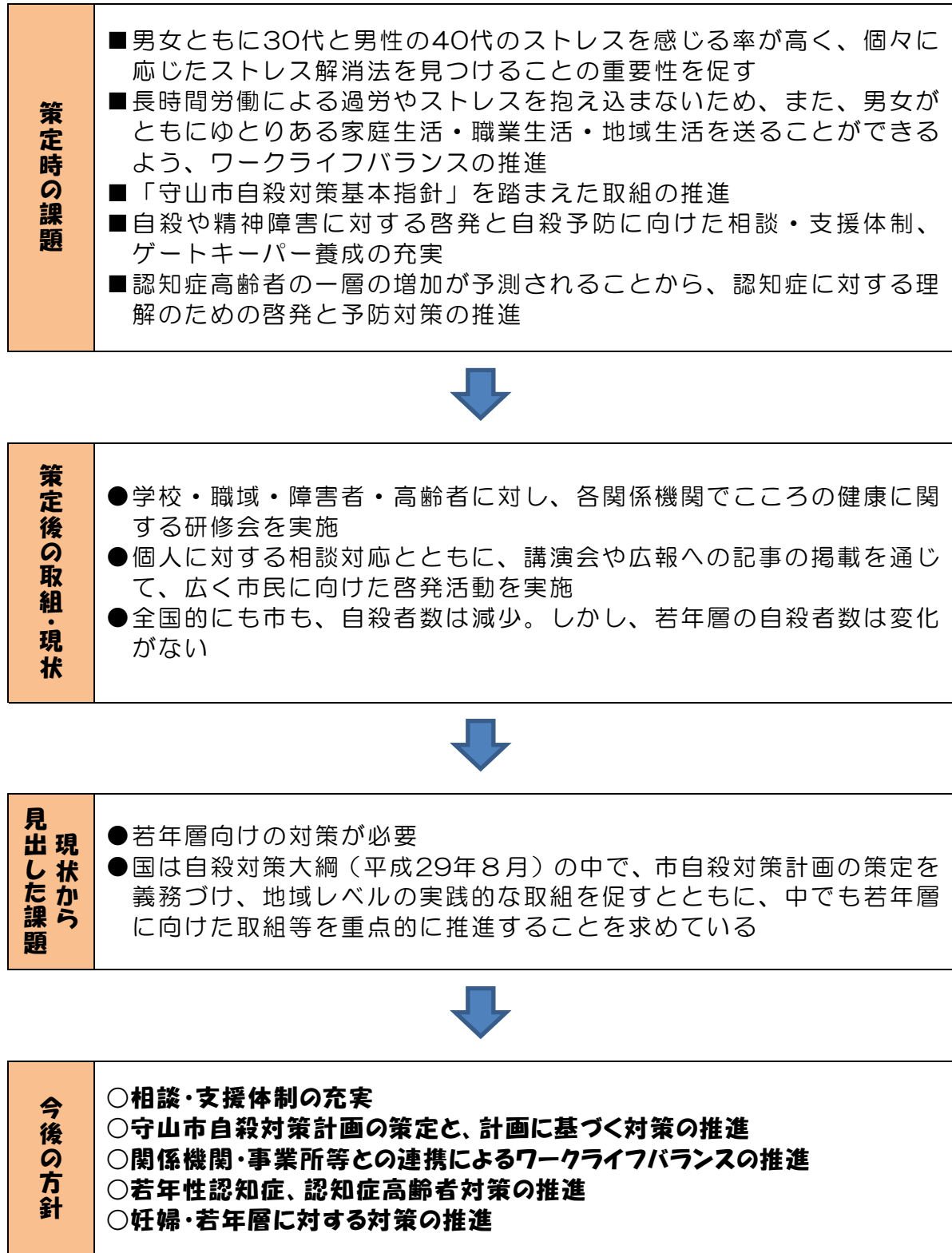




## ⑦ 健康診査



## ⑧ 休養・こころの健康





## ⑨ いきがい・ふれあい

